

紀の川市雨水出水浸水想定区域図【想定最大規模降雨】

古和田地区

対象区域

都市下水路整備区域（古和田地区・粉河地区）

降雨強度

1時間最大降雨強度：147mm/h

1. 概要説明

① この図は、紀の川市における都市下水路整備区域（古和田地区・粉河地区）において、水防法の規定に基づく想定最大規模降雨が発生した場合に、浸水が想定される範囲やその水深を示した図面です。

② この図は、指定時点の対象区域における都市下水路等の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨（1時間雨量 147 mm）により内水氾濫が発生した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより予測したものです。

③ このシミュレーションの実施にあたっては、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、洪水（河川の破壊または越水）による氾濫等を考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が検証結果と異なる場合があります。

④ この図において、水防法第14条の2第2項の規定により定められた雨水出水浸水想定区域は、対象となる排水区域及びその周辺区域のうち浸水が想定される範囲（着色部）です。

⑤ 水害時において避難や水防活動を開始するタイミングは、お住いの状況等により異なることから、自らの判断で適切に行動してください。

2. 基本事項等

① 作成主体

紀の川市

② 指定年月日

令和7年3月31日

③ 告示番号

紀の川市告示第45号

④ 指定の根拠法令

水防法（昭和24年法律第193号）第14条の2第2項

⑤ 対象となる区域

都市下水路整備区域（古和田地区・粉河地区）

⑥ 指定の前提となる降雨

想定最大規模降雨（1時間雨量 147 mm）

⑦ 浸水想定手法

降雨損失・表面流出・管内水理・氾濫解析を一連で実施

⑧ その他の計算条件等

対象区域を10mメッシュに分割し、メッシュごとの浸水深を計算しています

3. 備考

長時間にわたり浸水する恐れのある場合（浸水深 50cm 以上が概ね 24 時間以上継続する場合）に該当しないため、本図では浸水継続時間は表示していません。

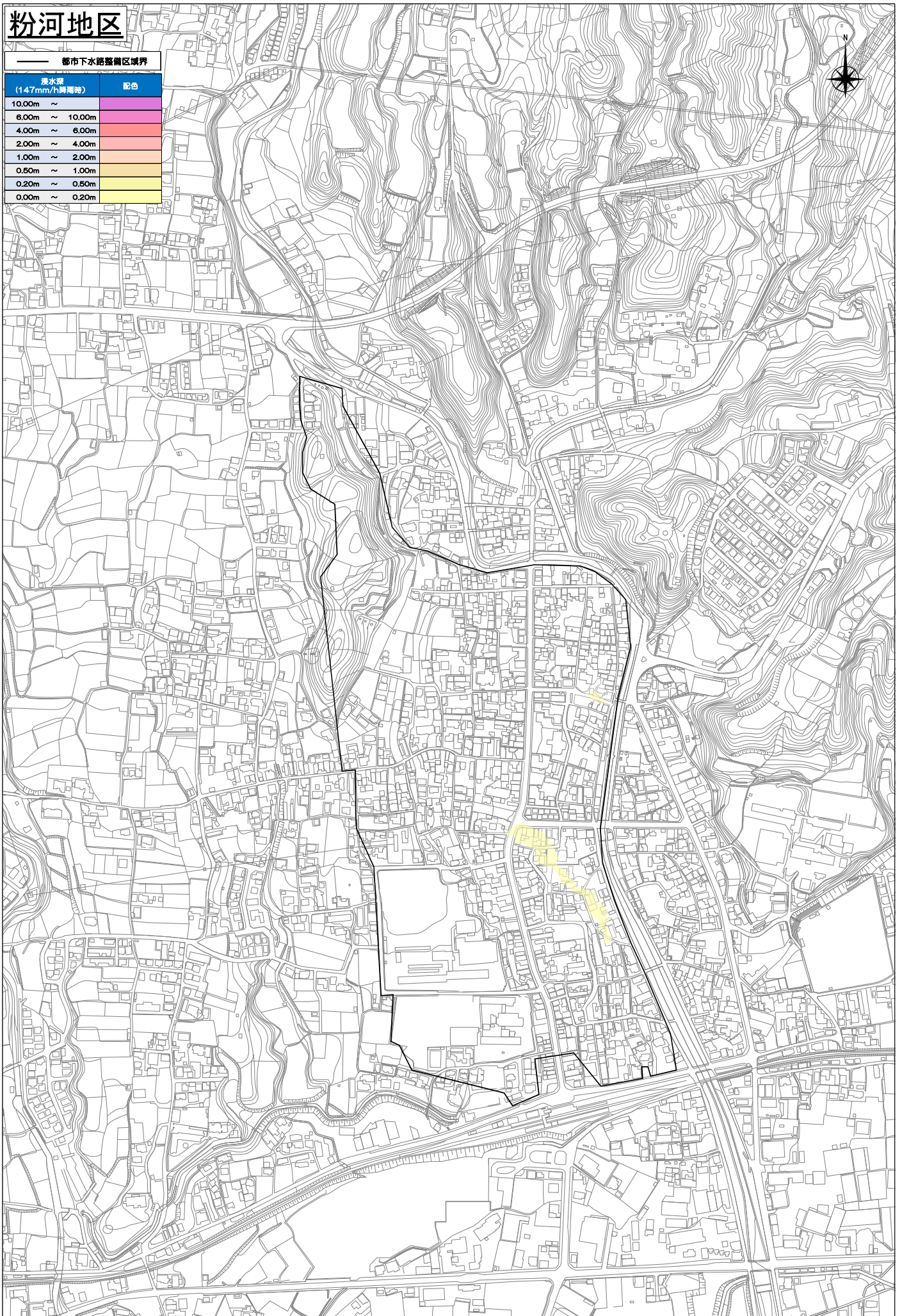
都市下水路整備区域界		
浸水深 (147mm/h降雨時)		配色
10.00m ~		
6.00m ~ 10.00m		
4.00m ~ 6.00m		
2.00m ~ 4.00m		
1.00m ~ 2.00m		
0.50m ~ 1.00m		
0.20m ~ 0.50m		
0.00m ~ 0.20m		

※この地図は、紀の川市発行の都市計画基本図を参考にし、作成したものです。

S=1:2,500

粉河地区

都市下水路整備区境界		
浸水深 (147mm/h降雨時)		配色
10.00m	～	
6.00m	～ 10.00m	
4.00m	～ 6.00m	
2.00m	～ 4.00m	
1.00m	～ 2.00m	
0.50m	～ 1.00m	
0.20m	～ 0.50m	
0.00m	～ 0.20m	



※この地図は、紀の川市発行の都市計画基本図を参考にし、作成したものです。